

事業番号	10 02 01	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	林業大学校			担当課	部局	林務部	
					課・室	信州の木活用課	
総合5か年計画	プロジェクト	1 - 4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 1 林業再生の実現			E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp	
	施策の総合的展開				実施期間	S54 ~	

1 事業の概要

目指す姿	林業の専門的知識・技術を身につけ、農山村地域にあつて指導的な役割を果たす林業技術者、林業後継者及び機械化林業の現場で即戦力となる有能な人材を養成する。 目標:平成32年度 林業就労者数 3,000人 林業技術者等の育成者 20人/年											
現状 (予算編成時)	○平成25年度卒業生19人のうち、14人が林業関連の仕事に就き、2人が森林関係の大学等へ進学するなど知識と技術は高く評価されている。また、就職者14人のうち12人(86%)が県内に就職している。 現状:林業技術者等の育成者数(平成26年度 入学者数20人)											
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 長野県林業大学校条例 公的な森林・林業教育に対するニーズが依然として存在する。					県民との協働による実施: 検討中					
成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)											
	○林業技術者等の人材の育成 20人(入学定員)											
	② 事業内容 (単位:千円)											
		項目	実施方法	H27実施内容	H26 (当初)	H27 (要求)	H27 (予算案)					
	林業大学校の運営	直接	高校卒業程度の学生を対象として、一般教育科目(30単位)および専門科目(95.5単位)のカリキュラムにより専門的な知識・技術を体系的に修得させる。 ・総定員40人 (1学年の入学定員20人)	29,489	31,488	31,288						
	林業大学校教育環境整備	直接	実習棟を改築し、多目的スペースを新設すると共に、女子学生の生活環境を改善するため、女子寮の機能を新設する。	205,711	0	0						
	合計			235,200	31,488	31,288						
事業コスト	区分(単位:千円)	24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越						項目	H26末 (見込)	H27		H28 目標
		当初予算	30,808	29,367	235,200	31,488	31,288			目標	成果	
		補正予算						林業技術者等の育成者数 (入学定員)	20人/年	20人/年		
		合計(A)	30,808	29,367	235,200	31,488	31,288					
	Aの財源	一般財源	25,984	24,537	24,915	24,645	24,645					
		県債										
		国庫支出金										
	その他	4,824	4,830	210,285	6,843	6,643						
	決算額(B)	29,932	28,158									
概算人件費	職員数(人)	8.20	8.20	8.20	8.20	8.20						
	概算人件費(C)	67,716	67,716	67,716	67,716	67,716						
概算事業費(B(A)+C)	97,648	95,874	302,916	99,204	99,004							
指摘事項等への対応	(指摘事項等)					(対応)						
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善												
要求からの主な変更点	落札率を考慮し、薪ストーブ設置費を減額。											